

秋田駒ヶ岳の火山活動解説資料（平成 23 年 5 月）

仙台管区气象台
火山監視・情報センター

めだけ
女岳では、2009 年から 2010 年 12 月にかけて地熱域の拡大が認められています。
地震活動は低調で、東北地方整備局の監視カメラでは噴気は認められませんでした。
ただちに噴火する兆候は認められませんが、今後の火山活動の推移に注意する必要があります。
平成21年10月27日に噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・噴気など表面現象の状況（図 2～3）

女岳では、2009 年 8 月に北東斜面で噴気地熱域が確認され、2010 年 4 月にかけて地熱域が拡大しました。また、2010 年 9 月から 12 月にかけても、北斜面、山頂付近、北東斜面のそれぞれ一部で新たな地熱域が確認され、地熱域の拡大が認められています。

東北地方整備局が仙岩峠（女岳山頂の南約 5 km）に設置した監視カメラでは、噴気は認められませんでした。

・地震や微動の発生状況（図 4～5）

火山性地震は少ない状況が続いています。火山性微動は観測されませんでした。



図 1 秋田駒ヶ岳 観測点配置図

（小さな白丸は気象庁観測点位置を示しています。

小さな黒丸は他機関の観測点位置を示しています。）

（東）：東北大学 （東地）：東北地方整備局

この火山活動解説資料は、仙台管区气象台のホームページ (<http://www.jma-net.go.jp/sendai/>) や、気象庁ホームページ (<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 23 年 6 月分）は平成 23 年 7 月 8 日に発表する予定です。

※この記号の資料は、気象庁のデータその他、国土交通省東北地方整備局、東北大学のデータを利用して作成しています。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図 50mメッシュ（標高）」を使用しています（承認番号 平 20 業使、第 385 号）。



図 2※ 秋田駒ヶ岳 監視カメラの映像（2011 年 5 月 18 日 09 時 00 分頃）
仙岩峠（女岳山頂の南約 5 km）に設置してある監視カメラ（東北地方整備局）による。

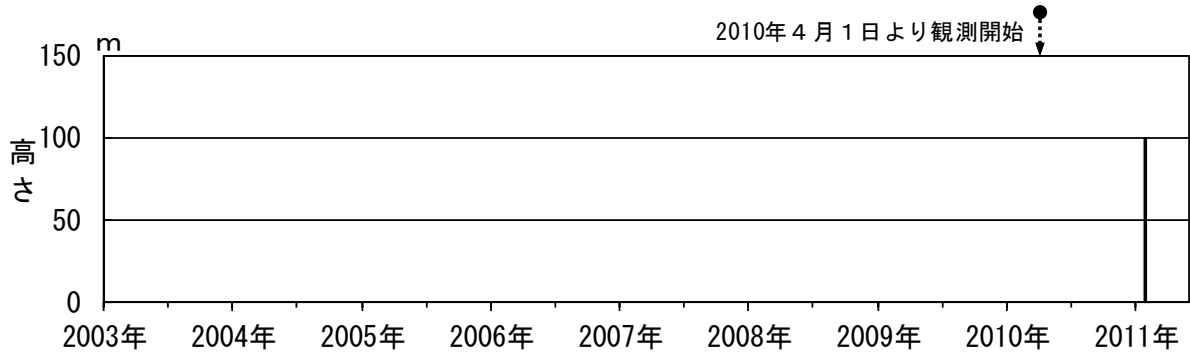


図 3※ 秋田駒ヶ岳 日最大噴気の高さ（2010 年 4 月～2011 年 5 月）
仙岩峠（女岳山頂の南約 5 km）に設置してある監視カメラ（東北地方整備局）による。

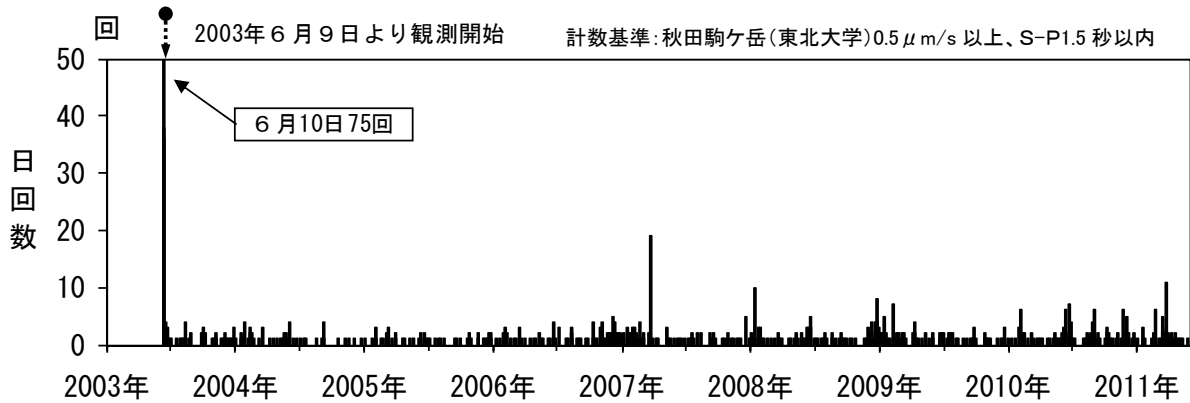


図 4※ 秋田駒ヶ岳 日別地震回数（2003 年 6 月～2011 年 5 月）

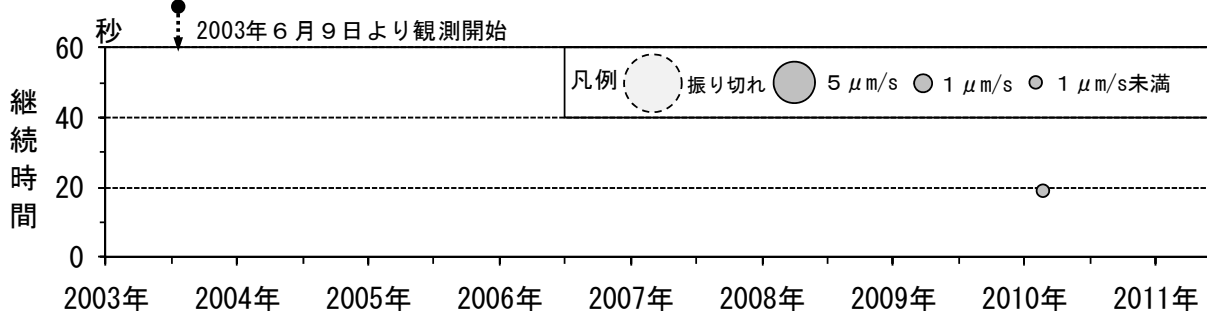


図 5※ 秋田駒ヶ岳 微動の継続時間と上下動最大振幅（2003 年 6 月～2011 年 5 月）
東北大学秋田駒ヶ岳観測点による。